

平成 28 年 7 月 8 日

ボランティアガイドや、責任が伴わない団体及び個人に対して

ボランティアガイドや、責任が伴わない団体及び個人によって、当法人が主体となるべき法人運営や宗教への在り方、保持する文化財への無理解な批判や、無礼な言動を看過する事が出来なくなる事例が発生致しました。

この度、まほろばソムリエの会に所属するボランティアガイドより、当法人の掲げる宗教や法人運営に対して最早、謝罪を受けるには取り返しがつかない程の無作法で、恫喝まがいの訪問依頼を受けました。

言葉使いや態度も一般社会における初対面のアプローチには有るまじき不敬なもので、尚且つソムリエ検定などを行う団体の一員である事さえ疑わしく思えるほど文化や文化財、宗教、管理者などへの畏敬の念を微塵も感じさせない態度でした。

そもそも、ソムリエテキストに記載されている当法人の項目は一切、当法人への許可を得ずに作成されたものです。

当法人は観光や行楽を一切受け入れないと広告しているなかで、無許可に掲載されたソムリエテキストを根拠に、当法人へ施設の自由解放や自由散策を強要する輩が絶えなかった経緯がある中での、まさかの当のソムリエの会従事者からの、この様な狼藉。

彼者はソムリエの会の目的を根拠に、当法人を批難したが、その主張が通らないとみるや、乱暴な言葉使いで電話を切った。

ソムリエの会の目的や権威は、我々には関係がないものです。

よって今後は『ボランティアガイド(公私問わず)』『まほろばソムリエの会』『ソムリエテキストに触発された入山希望者』の全てからの接触をお断りします。